

寺小だより

令和4年度 夏休み号 NO.5
富田林市立寺池台小学校
校長 阪上佐智子
☎ 0721-29-1477

会話のキャッチボール

スピーチの児童集会が行われました。この集会は、各学年の代表者が全校児童に向けてスピーチを行い、その内容について質問や感想を受けるというスタイルです。毎年行っていますが、現在は代表者のクラスのみ体育館に集合し、それ以外のクラスは教室でリモート視聴をしています。



今回は、2年生・4年生・5年生の代表者各1名が、「協力」というテーマで文章を書きました。そして、「畑の草ぬき」「給食の配膳」「自然学校」を題材に、自分の体験談から協力の大切さを感じたことを具体的にわかりやすくスピーチしました。毎回、しっかりとしたスピーチに感心させられますが、それだけではありません。その後の質問や感想のコーナーも素晴らしいのです。「よかったです」という感想にとどまらず、自分の経験と比べて共感を述べたり、スピーチを受けて今後の学校生活への提案をしたり、スピーチの内容が更に広がりや深まりを見せる受け答えがあったりします。そこでは、会話のキャッチボールが確かに行われているのです。

人の意見をしっかりと聞き取り、自分の中で共通点や相違点を見つけ出し、自分の意見を述べる。これは、本校が数年前から取り組んでいる「学び合う喜びを実感する授業」づくりで目指している子どもの姿の一つです。今回スピーチに参加したクラスだけでなく、全校で「話すこと・聞くことの充実」を日々の学習の中で行っています。対話力は、一朝一夕に身につくものではありませんが、その成果を子どもたちの姿の中に見つけることが何度もあり、こんなにうれしいことはありません。今後も取り組みを継続していきたいと思います。

◎^{しかく}四角の中^{なか}は、^こ子どもたちも^よ読みましょう。



^{がっき}1学期 がんばったことに ○をつけましょう。

- () ^{じぶん}じぶんから ^{あいさつ}あいさつできました。
- () ^{ひと}人の話をよく ^きききました。
- () ^{じぶん}じぶんの ^{かんが}考えをよく ^{はっぴょう}発表しました。
- () ^{グループ}グループの ^{かつどう}活動で ^{きょうりよく}協力 できました。